

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 身延山大学 実施報告書



実施主体 福祉学科 こども学コース 2年生有志
実施内容 平成25年10月27日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

児童虐待の原因・現状を調べ事例を取り上げた。また、それらをまとめた。啓発の資料やリボンの入ったクリアファイルの作製を行った。こどもが遊べるように段ボールハウスを作製した。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

学園祭にて児童虐待についてまとめたものを展示し、会場に足を運んでくれた方に児童虐待についての説明を行った。啓発の資料やリボンの配布を行った。また、こどもが遊べるコーナーを用意し事前に作製した段ボールハウスを設置した。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

準備の段階で児童虐待の実態や対応方法などを詳しく知ることができました。虐待がない社会を作っていくことが大切だと改めて実感しました。

学園祭では、会場まで足を運んでくださった方が、児童虐待について関心を持ってくれたと思えました。また、模造紙や配布した資料を読んで感想や意見を言ってくれる方もいました。それぞれが児童虐待について考える時間を持ってくれたのでよかったです。

講義だけでは学ぶことのできないことを学ぶことが出来ました。このような機会をいただいで私たち自身とても勉強になりました。今後もこのような機会があればぜひ参加していきたいです。

